

学 会 記 事

I. 平成30年度緑鳳学会第27回大会

1. 開催日時 平成30年10月27日(土) 受付開始 10:30

2. 開催場所 専修大学 神田校舎 7号館 3階 731教室

3. プログラム

(1) 研究発表会 【11:00～12:20】 7号館 3階 731教室

研究発表Ⅰ

発表者：専修大学法学研究科博士後期課程公法学専攻3年次生 山本 直毅

テーマ：アメリカ租税法における全事象基準 (all event test) の検証

研究発表Ⅱ

発表者：愛知大学大学院法務研究科・法学研究科 教授 石口 修

テーマ：所有権留保とファイナンスリース、譲渡担保との比較検討

— 70分休憩 —

(2) パネルディスカッション 【13:30～16:40】

統一テーマ：「ファミリー企業における事業承継 (その二)」－第三者承継－

報告

・報告Ⅰ

報告者：田中 謙太郎 (事業承継アドバイザー)

テーマ：事業承継の現状と具体的事例

・報告Ⅱ

報告者：久保 成史 (関西学院大学法科大学院非常勤講師)

テーマ：中小企業における事業承継 (家族外) — 総論 —

— 20分休憩 —

・報告Ⅲ

報告者：小杉 伸次 (札幌学院大学名誉教授)

テーマ：MBO・その他における利益相反

・報告Ⅳ

報告者：谷口 智紀 (島根大学法文学部准教授)

テーマ：租税法における第三者承継をめぐる問題

— 20分休憩 —

パネルディスカッション【15：50～16：40】

テーマ：「ファミリー企業における事業承継（その二）」— 第三者承継—

(3) 総会・懇親会【17：00～18：30】 場所：1号館15階ホール「報恩の間」

1) 総会

1. 開会の辞

1. 挨拶

専修大学緑鳳学会会長 小杉 伸次

専修大学長 佐々木 重人

学校法人専修大学理事長 日高 義博

1. 議事

1) 会務報告

2) 監査報告

3) その他

1. 閉会の辞

2) 懇親会

Ⅱ. 役員会の開催

【平成30年度第2回役員会】

1. 日 時 平成30年10月27日（土） 12：20～13：00

2. 場 所 神田校舎7号館8階784教室

3. 出席者 池本卯典、小杉伸次、伊吹克己、高橋敏、宮岡孝之、石坂信一郎、大澤史伸、
岡田好史、坂詰智美、谷口智紀、三森敏正、矢吹芳洋、矢邊均

4. 議 題

議事に先立ち、小杉伸次会長より、挨拶があり、引き続き宮岡孝之代表幹事が議長となり、議事に入る。

(1) 次年度大会の開催について

1) 開催日時について 2019年10月26日（土）に開催することが承認された。

2) 開催場所について 神田校舎で開催することが承認された。

(2) 次回役員会の開催について

平成30年12月21日（金） 18時30分より開催することが承認された。

(3) その他

1) 緑鳳学会総会等の実施について

【資料1】

2) 第27回大会総会議事録の署名者 2名について

- ・大澤 史伸幹事・坂詰 智美幹事の2名が署名者として承認された。

3) その他

- ・緑鳳学会入会について

【資料2】

以下の入会申込書が提示され、正会員・客員会員としての入会が承認された。

- ・奥谷 浩一（客員会員）

S44.3 北海道大学 文学部 哲学科 卒業

S46.3 北海道大学 文学研究科 修士課程 修了

S51.3 北海道大学 文学研究科 博士後期課程 単位取得退学

- ・田中 謙太郎（正会員）

H10.3 専修大学 経済学部 経済学科 卒業

H17.3 専修大学 経済学研究科 修士課程 修了

【平成30年度第3回役員会】

1. 日 時 平成30年12月21日（金） 18:30～19:30

2. 場 所 源来酒家

3. 出席者 小杉伸次、宮岡孝之、宇佐美嘉弘、近江吉明、岡田好史、坂詰智美、坪井順一、谷口智紀、松原直樹、三森敏正、矢吹芳洋、森田悦史、矢邊均

4. 議 題

議事に先立ち、小杉伸次会長より、挨拶があり、引き続き宮岡孝之代表幹事が議長となり、議事に入る。

(1) 2019年度専修大学緑鳳学会第28回大会開催について

【資料1】

配布資料に基づいて議論した結果、以下のとおり承認された。

- ・開催日を2019年10月26日（土）とする。
- ・開催場所は専修大学神田校舎とする。
- ・当日のスケジュールについては3月の役員会で話し合うこととする。

(2) 機関誌「専修総合科学研究第27号」の発行（投稿者等）について

議論の結果、以下のとおり承認された。

- ・投稿優先者は以下の2名とする。

〔第27回大会発表者〕

石口 修（愛知大学大学院法務研究科・法学研究科教授）

山本 直毅（専修大学法学研究科博士後期課程公法学専攻3年次）

- ・その他の掲載論文については、例年どおり5～6編（予定）は会員に通知して執筆募集する。募集締切日を平成31年3月1日（金）とし、同時に第28回大会における研究発表者・パネルディスカッションテーマ募集も行う。

(3) 専修大学法人役員改選に伴う緑鳳学会役員会の変更について

【資料2】

原案どおり、承認された。

(4) 次回役員会の開催について

平成31年3月25日（月） 15時00より、神田校舎にて開催することが承認された。

(5) その他

【資料3】

1) 緑鳳学会入会について

以下の入会申込書が提示され、正会員としての入会が承認された。

・水野 基樹

H.5.3 経営学部 経営学科 卒業

H.7.3 専修大学 大学院 経営学研究科 経営学専攻 修士課程修了

H.13.3 専修大学 大学院 経営学研究科 経営学専攻 博士後期課程退学

・武田 亜季

H.10.3 専修大学 法学部 法律学科 卒業

【平成30年度第4回役員会】

1. 日 時 平成31年3月25日(月) 15:00~17:00

2. 場 所 神田校舎7号館8階784教室

3. 出席者 小杉伸次、伊吹克己、高橋敏、宮岡孝之、近江吉明、大澤史伸、岡田好史、
坂詰智美、谷口智紀、松原直樹、三森敏正、森田悦史、矢邊均

4. 議 題

議事に先立ち、小杉伸次会長より、挨拶があり、引き続き宮岡孝之代表幹事が議長となり、議事に入る。

(1) 平成31年度専修大学緑鳳学会第28回大会開催(タイムスケジュール)について

研究発表の後に、『統一テーマ』を設けて報告会・パネルディスカッションを行うというに基づき議論がなされ、以下のとおり承認された。

- ・研究発表会について、大学院生1名以上を含め2名と想定し、発表時間はそれぞれ50分とする。
- ・研究発表会に続き、報告会を4名程度で行いその後、パネルディスカッションを行う。

(2) 第28回大会研究発表希望者について

3月1日までの応募者は0名。

例年どおり本学博士後期課程在学中の院生に対し、4月に大学院生用掲示板にて研究発表者募集を行うこと、募集人数を若干名とすることが承認された。

(3) パネルディスカッションの統一テーマについて

『統一テーマ』等については、次回の役員会までに詳細を提出することとされた。

(4) 機関誌「専修総合科学研究第27号」原稿掲載希望者について

- ・9名の投稿希望者がいたことが報告された。
- ・巻頭言は小杉会長が、編集後記は宮岡代表幹事が担当することが承認された。
- ・原稿提出期限を平成31年6月12日(水)原則として提出期限を過ぎて提出した場合には、次号以降に掲載することを、予め投稿希望者に対して通知しておくことが承認された。

(5) 次回(2019年度第1回)の役員会の開催について

2019年6月21日(金)18時00分より神田校舎で開催することが承認された。

(6) その他

4月26日(金) 16時00分より、新役員選考小委員会を開催することが決まった。

【令和元年度第1回役員会】

1. 日 時 令和元年6月21日(金) 18:00~19:00

2. 場 所 神田校舎7号館8階786教室

3. 出席者 小杉伸次、宮岡孝之、近江吉明、坂詰智美、坪井順一、三森敏正、森田悦史、矢邊均

4. 議 題

議事に先立ち、小杉伸次会長より、挨拶があり、引き続き宮岡孝之代表幹事が議長となり、議事に入った。

他の審議内容との関連により、議題(5)の2)を優先して審議することとなった。

(5) その他について

【資料】

2) その他

・以下の入会希望者について、推薦者の近江 吉明先生から経歴について紹介がされ入会が承認された。

・谷ヶ城 秀吉 先生 H09.3 専修大学文学部人文学科卒業

H15.3 専修大学大学院文学研究科 修士課程 歴史学専攻修了

H20.3 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 博士後期課程 国際関係学専攻退学
現在、専修大学経済学部准教授として在職中

・大会予定日の10月26日が箱根駅伝の予選会と重複しているため日程変更が必要か確認された。

日程変更については、この時期学会も多く代替日がないため、予定どおり10月26日に実施することが確認された。

・引き続き議題順に審議となった。

(1) 令和元年度専修大学緑鳳学会第28回大会プログラムについて

【資料1】

1) 研究発表者および発表順について

2) 大会当日の分担について

【資料2】

3) その他

【資料】

・配付資料に基づき審議され、以下の事項が承認された。

・会員の研究発表者の持ち時間は質疑応答を含め60分とする。

・研究発表者の時間帯については、以下のとおりとする。

研究発表Ⅰ 山澤 啓司 氏…10:30~11:30

研究発表Ⅱ 岩澤 龍彦 氏…11:30~12:30

・座長については指導教授が行い、次のとおりとする。

研究発表Ⅰ 山澤 啓司 氏…森川 幸一先生

研究発表Ⅱ 岩澤 龍彦 氏…伊藤 博明先生

・報告 報告時間は、1人あたり30分とし、報告者の人数によって時間を適宜調整することとなった。報告者は、小杉 伸次先生、坂詰 智美先生が決定している。日高

義博理事長にも小杉 伸次先生から打診をしているが回答がまだ来ていないこと、引き続き報告者を募集したいとの報告がされた。

- ・司会 研究発表会、総会・懇親会の全ての司会を矢邊 均先生とする。
- ・パネルディスカッションの司会は、矢邊 均先生が前振り後、小杉 伸次会長が進行を行う。
- ・会務報告は、三森 敏正先生、監査報告は、森田 悦史先生とする。
- ・報告会のテーマについては、以下のとおり小杉 伸次会長から提示された。
- ・「維新以降における民間からの人づくり、組織づくり－明治篇－」

(2) 機関紙 第27号発行掲載について 【議題表参照】

- ・投稿希望者からの投稿状況が小杉 伸次会長から報告された。[提出期限6月12日]
- ・論説の掲載順序は投稿者の生年月日順とし、以下のとおり承認された。
- ・『巻頭言』原稿 緑鳳学会会長 小杉 伸次（札幌学院大学名誉教授）

1) 第27回パネルディスカッション報告要旨

2) 【論説】横書

順番

- ・鈴木 敬夫（湖南大学法学院兼職教授）【S13】《6月下旬提出予定》
多面族国家中国と人権（仮題）
- ・奥谷 浩一（札幌学院大学名誉教授）【S21】
ハイデガーの『存在と時間』とナチズムへの通路（1）
- ・後藤 泰一（放送大学長野学習センター教授）【S25】
平塚らいてうと中川善之助先生
- ・齋藤 光正（長崎県立大学経済学部准教授）【S30】《6月下旬提出予定》
ドイツ流通経済学的发展－ケルン商科大学の後期－
- ・矢邊 均（東日本国際大学経済経営学部教授）【S35】
司法なき行政の現状と課題－アメリカにおける行政機関の裁決に関する法解釈指針の問題を中心に－

3) 【論説】縦書

- ・今井 清人（文芸評論家）【S36】
村上春樹の音楽Ⅷ『アフター・ダーク』を中心に
- ・『編集後記』原稿 緑鳳学会代表幹事 宮岡 孝之（専修大学法科大学院教授・弁護士）
- ・原稿の作成に当たっては、前年度の報告者から要約を事務局で集め、小杉 伸次先生が冒頭文を作成することとなった。

(3) 次期役員（会長を含む）候補について 【回収資料】

- ・小杉 伸次会長から資料（回収資料）を元に暫定指名委員会での経緯と次期会長選考の選考結果について説明された。[委員会開催日：第1回4月26日（金）、第2回5月10日（金）、第3回5月24日（金）]
- ・次期会長候補の近江 吉明先生から新役員の候補（案）が提出され承認された。【資料】

(4) その他懸案事項について

・特になし

(5) その他について

1) 次回役員会の開催について

10月26日(土) 12:30～神田校舎で大会の前に開催することが了承された。

以 上